

# A C E 同窓会会報

発行所

愛知県工業大学情報電子専門学校同窓会  
豊田市陣中町1-21-1  
TEL (0565) 32-8181



校長 長 夫  
校 長 松 英 夫  
竹

## 校長ご挨拶

本校も平成四年の開校以来満五年経ち、この三月に第四回の卒業生を輩出致しました。

卒業生だより、を見まして、皆さんが未来に向かって頑張っておられることを願っています。前回は「若いうちは何事にも積極的に新しいことへ挑戦されるよう」お話ししましたが、今回は「企業は必ず減る」という話をしましょう。

縁起でもない話である。しかし、最近の世の中の変化をみますと、その変化の大きさと速さに驚かされます。バブルの時代には日本の繁栄は長く続くように錯覚しましたが、あっという間に終わってしまいました。

した。今は絶対安泰と思われていた金融機関でさえこれからはどうなるか分からないといわれる時代です。

つまり、世の中の変化に対応できない企業は減り、新しいニーズに対応する企業が生まれます。

卒業生の皆さんが今勤めている会社で40年以上も定年まで勤められれば幸いではありますが、その保証はありません。

では、皆さんはどうすればいいのでしょうか。皆さんの働きを通じて会社が長く繁栄し続けられるよう努力されることは勿論ではありますが、万一会社が減るようなことがあっても、皆さんが他の会社にトラバニューして通用できるような個人としての力を養っておくことです。

そのためには、日頃から与えられた仕事をただ消化するだけでなく、仕事を通じて自分の付加価値を高める意識を持って仕事に向かうことが大事であると思います。最後に、健康に留意されて活躍されることを祈念します。

## 同窓会実施

平成八年九月二十八日に平成八年度の同窓会総会を実施しました。

平成七年度収支報告と平成八年度予算案が可決されました。

次回の総会後の懇親会はクラス別でなく、第一回と同じように、全クラス合同で行う方向で検討することになりました。

なお、出席者は四十五人でした。

下は記念写真の一部です。

今回は更に多数の参加を期待しています。



## 求人・就職状況

平成八年度は情報関係の求人がかなり向上しました。

平成八(七)年度卒業生の求人企業数および求人数は、全体で486(442)社、1766(1384)人で、求人倍率は20.2(2.5)倍でした。就職率は100(98)%を達成しました。

## 資格取得状況

平成八年度の資格取得状況を左表に示します。

CAD利用技術者試験の2級は一年次から挑戦できるようになってから合格者が増えました。卒業生も1及び2級に合格しました。漢字能力検定試験は受験者が大幅に増え、それに伴って合格者も増えました。デジタル技術検定試験と三級B/Cクリエイター能力認定試験は平成八年度より新しく受験しました。

## 平成七年度卒業式

平成八年度三月十七日に本学にて行われ、110名が卒業し、専門士の称号が与えられました。

同窓会長賞には、母校より推薦を受けた、経営情報コースの川端洋明君が受賞し、当日、水谷会長より、賞状とアルバムが手渡されました。

コース別の卒業生は次の通りでした。

情報処理 システムエンジニア 32名  
電子制御 19名  
CAD/CAM 26名  
経営情報 25名  
8名

## 平成八年度入学式

平成八年度四月十一日に本学にて行われ、100名が入学しました。入学生は毎年同じような傾向があるのですが、今回は豊田市が23%、名古屋市が34%、その他県内が28%、残り15%が県外在住の人でした。

コース別の入学者は次の通りでした。

情報処理 システムエンジニア 29名  
電子制御 17名  
CAD/CAM 15名  
経営情報 33名  
6名

試験の種類	1年度	2年度	3年度	4年度	計
1 第1種情報処理技術者試験					1
2 第2種情報処理技術者試験					5
3 情報処理活用能力検定試験		13	36		49
4 情報処理技術者能力検定試験	2	20	42		64
5 C言語プログラミング能力認定試験		4	13		17
6 Illustrationクリエイター能力認定試験		1	1		2
7 デジタル技術検定試験			1		1
8 CAD利用技術者試験	5	39			44
9 ドレス技術検定試験			32		32
10 日本語文書処理技術検定試験			13		13
11 日本語ワードプロセッサ検定試験	2	12	3		24
12 Lotus1-2.3版計算処理能力検定試験			8		8
13 日本語字能力検定試験		1	34	19	34
14 筆記能力検定試験			4		4
15 筆記検定試験			2		2

# 卒業生だより



情報処理コースH7年卒  
加納 幸枝

## やればできる

入社してからの二年間はデジタルフォトセンターという部署でマッキントッシュを使っての出力や画像処理等のサービスの仕事を担当してきました。お客様の要求が結構高度なものもあって苦労しましたが、何とかやってこれたと思います。

3年目に入って会社の事業拡大に伴って、新たな業務が追加されました。それはTシャツ等のプリント作業、オリジナルレタ作成、証明写真や合成写真等等です。新しい仕事に加わってまだ2週間程ですが、今まであまり経験のない店頭での接客にとまどっていましたが、それでも会社のセールススローガンの「やればできる、やらねばならぬ」の精神で頑張っています。

更に、私の部署のみ年中無休営業になった為、土・日・祝日も

出勤日があり、忙しい毎日となりますが、楽しく仕事をこなしているように思っています。

それと、会社が栄に近い為、帰りは地下街でウィンドウショッピングも楽しんでいます。

（例）キタ商会勤務



システムエンジニアコースH8年卒  
原田 幸司

## 興味は力

僕が社会人になってから、もうすぐ一年がたちます。専門学校生の友人達とは一度も会わないまま過ぎていきました。結婚した奴もいるらしいから早く会いに行きたいですね。

今僕は、準システムエンジニア兼プログラマーとして希望どおりの仕事をしています。かなり残業が多くなってんですけど、けっこう楽しくやっています。

入社して一年、専門学校をたして三年、この3年間で学んだこと

は人間何かに興味を持つと、それに対しての知識欲ははかりきれないという事です。これは身をこめて知りました。これからもいろんな事に、興味を持っていきたいです。最近ではインターネットに興味を持ちはじめました。

ちなみに僕のインターネットメールアドレスは、net2200@adobe.com です。機会があればメール下さい。

それでは、いつかどこかで会いましょう。

（例）松坂計算センター勤務



電子制作コースH7年卒  
井上 充生

## 責任感が必要

僕は今、旋盤を設計しています。単に設計といっても、ただ図面を書くだけではありません。

始めに、お客様の要望に沿った製作仕様書を書き、各々の仕様の内容を記した「回路図」、実際の配線方法等を記した「接続図」の二種類の図面を書いたら、その仕様で必要な部品の手配をします。あと、図面に書き切れなかった

注意点を、作業者に指示したりとやるべきことは多岐に渡ります。そのため、時には複数の機械に對する指示を、一緒に出さなければならぬ時もあり苦勞します。

そうやって、製作された機械や僕の書いた仕様書、図面などが、国内だけでなく、アメリカ、稀にドイツ、イギリス等のヨーロッパにも出荷されているので間違いは許されません。

一般社会だと、学校とは違って自分のミスを入の所為にしたり、ごまかしたり出来ない事を、痛感させられました。

（例）岐阜県東航空機勤務

一人前の社会人だと、周りにも認めさせるために、もっともっと頑張りたいと思っています。

（例）岐阜県東航空機勤務



CAD/CAMコースH7年卒  
原田 広志

## 数多く経験しよう

私は父の経営する会社に入社して、はや二年になります。主に、ユーザーからの製品図やCADデータに基づき、自動車部品やOA機器・家電と幅広い分野における

二次元・三次元の試作モデルを、プラスチック樹脂で製作していますが、一日がアツという間に過ぎてしまう程の忙しさですよ。

様々な製品を作っていると、ノイロゼになりそうなほど難しく苦しいものもあり、たまには日付が変わる時間まで残業したり、休日出勤することもあります。そういう時こそ、製品が出来上がる何ともいえない喜びと満足感にあふれるものがあります。ましてやそれが商品の一部品として出回っていると思うと、一層の喜びがあります。

又、製品に関わる度にいろいろな人に出会います。ほとんどが年上なので当然の様に数多くの事を経験しているので、いろんな話を聞くことが出来ます。そういった話を聞いたりすると、よく思うのですが、「経験が人を変えていくんだなあ」と。だから失敗も経験というようにミスを恐れずに、頑張っていくと思えます。

フジタ技研(株)自営



経営情報コースH7年卒  
矢野 博子

前向きにチャレンジ

社会人となり、ちょうど2年経った今思うこと、それは母校である愛知工業大学情報電子専門学校で2年間学んだことが活かされ、役に立っているということです。

私が秘書科で2年間学んだことの中に簿記やワープロがあります。私の仕事は総務の経理です。経理の仕事というのは簿記の知識なしでは考えられません。

もし私が簿記の知識ゼロという状態で今の仕事をしていたら、当然私は何も分らず困るでしょう。それに上司や先輩もゼロから何もかも教えなければならぬとなれば私と同様困ったことでしょう。

その他にもワープロが出来ることとで仕事の能率が上がったり、秘書やビジネスマナーの授業で身に付けた一般常識などは仕事上だけではなく社会人として必要とされます。

そのようなことを考えてみると、自分の身に付いた知識の中で無駄なものはない。もし今必要でなくともいつか役立つ時が来る。そう思っています。前向きに、何にでもチャレンジしていきたいと思う、今日この頃です。

オパタ産業(株)勤務

# 学科だより

## 情報学科

教授 鳥 悦郎

卒業生の皆さん今日は!

平成9年度入学生より、情報学科が変わりました。2年制と3年制を有する高度情報学科と2年制の情報工学科の構成になり、それぞれの学科に4専攻、6専攻が設定されました。高度情報学科の2年制は、既に第2種情報処理技術者の資格取得者程度の知識を保有している人が更上のレベルを狙うためのコースとして設定しました。

以下、高度情報学科と情報工学科の構成です。

- 高度情報学科(2年制)
  - システム構築専攻
  - 1種資格取得専攻
- 高度情報学科(3年制)
  - システム構築専攻
  - 1種資格取得専攻
- 情報工学科(2年制)
  - プログラミング専攻
  - コンピュータ制御専攻
  - CADエンジニア専攻
  - マルチメディア専攻
  - インターネット専攻
  - システムアドミニストレーター専攻

今年度の卒業研究では、最近のインターネットブームも手伝って、2グループがホームページの作成をテーマにしました。現在のACEのホームページは、彼らが作成したホームページを反映させたものです。一度、ホームページを見ていただき、ご感想、ご意見など頂けたら幸いです。また、皆さんに関する情報発進の場として、お役に立ちたいと思っております。どんな情報をお寄せ下さい。

〈URL〉  
http://www.aitech.ac.jp/ace  
〈電子メール〉  
ace@oai.itech.ac.jp

就職状況は、情報処理技術者の求人を持ち直し、情報処理部門への就職が増えています。今後も、各企業へのイントラネットの普及やパソコンの利用拡大による要請を求人が続くものと思われま

す。資格取得については、今年も本校に入学してから2年間で第2種情報処理技術者、第1種情報処理技術者の資格を取得するなど健闘してくれました。新たにマルチメディア演習で学んだ技術を活かしてIllustratorクリエータ能力認定試験(2級)の合格者を輩出

するなど新分野の検定取得の動きも本格化しつつあります。今後のACEの活躍にもご期待下さい。

## 電子制御コース

教授 半村 久雄

本校は設立から5年が経過し、三月に第4回生が卒業しました。電子制御コースの卒業生は第一回生十三人、第二回生が二十六人、第三回生二十六人、第四回生が二十一人です。

電子制御コースでも特徴のある授業は、二年生で一年間実施するようになった「卒業製作」でしょう。先輩達の成果を年々引き継いできた効果が現われて、今年度は完成したテーマが多く、発表会は実験室を使って動作実演付きの発表会ができました。実演の一部を紹介します。

- ・「六足歩行機械の製作」足の位置を光センサーで検出する様に改良し、マイコン制御で交互に足を動かしました。
- ・「産業ロボットの制御」ロボットにペンをもたせ、パソコンのキーボードから入力したとおり先生の名前を、紙に書かせました。
- ・「ボードマイコンの製作」手作りマイコンで発光ダイオードを点滅させるプログラムを実行させました。

## CAD/CAMコース

教授 棚橋實之祐

世の中、また厳しい状況が続いておりますが、求人状況からみますと谷底は超えたような感じがしますが如何ですか。

一部の方が残業が多くなつて休めないという声も聞き、私の若かった頃を思い出します。コースの状況ですが、1年生のクラスの人数が33人いるのでCADのクラスをA、B2クラスに分けており、CADの指導時間が2倍になって、林先生が大変忙しくしておられます。激励に学校に皆さんの顔を見せて下さい。

次に紹介する先生が変わられました。「CAD実習」の指導をしておられた加藤真英先生、藤中先生が中村先生、加藤裕子先生、原先生に交代されました。

## 「材料力学」

が水野先生から

「センサ」を担当されてます山口先生に、「電子制御」が横山先生から犬塚先生に交代されました。最近の就職状況についてですが、三次元CADの求人が多くなつてきており、平成九年の春に卒業します第四回卒業生二十人の職種は半数が三次元CADです。

就職する会社は何故か毎年ほぼ新しい会社を選んでおり、この二年間で先輩のいる会社に就職したのは四社のみでした。今春就職活動する学生は30人余と少し多いので、そろそろ皆さんの会社にも後輩が行くようになるのではないかと思います。

今年は時間を見つけて少しでも皆さんが元気に働いているところを見に行きたいと考えています。お目にかかれる日を楽しみにしています。なお、四月からCAD/CAMコースはCAD・CAM学科になります。

## ビジネス情報学科

教授 渡邊 壽夫

同窓会の皆様、お元気ですか。早いもので、ACEも開校以来五年が経過し、この3月には四回目の卒業生が社会に巣立ちました。ACEの卒業生も、各分野で幅広く活躍しています。

ところで、ビジネス情報学科はこの四月から、時代の要請にこたえて、本学科をより特徴づけるために、「コンピュータビジネス」「コンピュータ会計」「OA秘書」の三コースに、新しく編成がえをいたしました。

ご存じのように、昨今の技術の進歩発展は、コンピュータを中心に、大きく変化しています。ビジネス情報学科出身者といえども、コンピュータの基礎知識、ソフトウェアの操作技術をしっかり身につけておくことは、新しい時代に対応出来るビジネスマンとは言えなくなりませんでした。その様なことで、カリキュラムの内容も大きく変更してのスタートです。ワープロ実習の強化に加えて、新しく表計算実習、情報化プランニング、ビジュアルベシツク演習、データベース演習、産業界と情報化、コンピュータ会計などが加わります。世の中、パブルの傷跡を引いてまだまだ本格的な景気の浮揚とまではいえず、厳しさが続きますが、少しづつ明るさが見えています。「若ければ楽あり」です。ACEの同窓生の皆さんの活躍を心からお祈りします。機会を見つけて母校へもぜひ立ち寄り、新しい情報を伝えて下さいます。

### クラブだより

#### 野 球 部

平成 7 年夏の県大会で 2 勝し、3 位になりました。その後は、対戦相手にめぐまらず 1 回戦敗退が続いています。平成 9 年春の県大会が 3 月 10 日から高校球児もあこがれる人工芝の瑞穂球場で行われます。1 回戦の相手は ACE の天敵 (過去 3 連敗) 名古屋総合ビジネス専門学校になりました。なんとかこのチームを撃破し、優勝したいと思っています。ACE の OB を中心にしたチーム (DRAMPAS) を結成し豊田市のリーグに加盟しました。入りたい人は連絡して下さい。私はブレイキングマネージャヤをしています。

#### サッカー部

平成 7 年度より、本校の所属する愛知県専門学校蹴球連盟は、リーグを含む日本サッカー協会に加盟し、本格的な組織として活動を行っている。

また現在は、3 月 21 日から開催される同連盟の春季大会に向け、週 2 回の練習に励んでいる。今大会は、本校初の一歩を引き当てる。選手宣誓を行う予定。初戦は

不戦勝のため、2 回戦からの出場となるが、名古屋 YMC A 学院と大原簿記専門学校との対戦することになり、かなりの苦戦が予想される。卒業生の皆さんの期待に添えるよう頑張ります。

(顧問 河合 忍)

#### パソコン通信クラブ

今年、インターネットブームが加速しました。本クラブでも 4 月に豊田市内のインターネットカフェの視察や、クラブのホームページ作成のための HTML 言語勉強会を実施するなどしました。しかし、まだクラブのホームページは出来ていません。先輩 OB 諸君からのクラブ員への激励・アドバイスを期待しています。

本校のホームページ、電子メールのアドレスは以下のとおりです。  
URL: <http://www.aitech.ac.jp>  
電子メール: [ace@ace.aitech.ac.jp](mailto:ace@ace.aitech.ac.jp)

(顧問 島 悦郎)

#### トピックス

##### 伝統の球技大会

秋のスポーツ大会は例年は青少年公園で行っていましたが、平成 8 年度は学生の要望により、春に続いて豊田市の体育館で球技大会

が行われ、部門別の成績は次の通り 2 年生が先輩の意地をみせた。バスケ優勝：経営情報 2 年  
バレー優勝：経営情報 2 年  
ソフト優勝：CAD 2 年  
以前の優勝は次の通りです。  
八年春総合：CAD 2 年  
七年春総合：電子制御 2 年

#### 新任・退任者

- |     |            |     |             |
|-----|------------|-----|-------------|
| 新任者 | 坂本 貴子      | 退任者 | 伊熊 美博       |
| 助手  | 貴子         | 教授  | 伊熊 美博       |
| 科目  | UNIX 演習    | 科目  | ソフトウェア      |
|     | エレクトロニクス演習 |     | ファイルとデータベース |
| 事務長 | 吉田 勝       |     | 平成八年三月退職    |
|     | 平成七年七月新任   |     | 平成九年三月退職    |
| 事務員 | 大谷美也子      |     | 平成七年六月学園本部  |
|     | 平成七年四月新任   |     | 課長 今西 明     |
|     |            |     | 平成九年三月退職    |

#### 退任者のご挨拶



教授 伊熊 美博

#### 頑張ってください

啓蒙が過ぎ、楯木林に光があふれ木々の新芽がふくらんでまいりました。卒業生の皆さんにおかれましては、運動の春を迎え、心を新たにしてください。頑張ってください。

在任中は、情報処理コースのクラス担当として、また就職担当として皆さんのお手伝いをしてきました。講義の合間をぬって「就職パンフレット」の作成、企業訪問をして当校の理解を深めていただき、毎日慌ただしく過ごしたのが懐かしく思い出されます。

企業訪問をした時、卒業生の皆さんが元気に働き、当校の評価を高めていただいているのを見るにつけ、大変嬉しく思います。

私は、これからも非常勤講師として、皆さんの後輩の指導にあたりたいと思っています。



教授 渡邊 壽夫

#### 貴重な教育体験

開設以来お世話になった本校をこの三月に離れることになりました。早いもので本校も開校以来、早五年が経過いたしました。

その間、教壇に立つて生徒の皆さんと共に学び、語りあい、更に学校の広報活動や、日本語能力検定の仕事などにたずさわってまいりました。思い返しますと、新設校ということ、いろいろと苦労がありました。

が、日頃、頭から離れなかったのは、どうやって魅力ある授業をし、クラス生徒達の気持ちを理解するか、そして、最近の厳しい学校間競争の中にあつて、どの様にして新入生を確保するかということでした。それは広報活動を通して新設校としてのイメージ作りと、ACE の個性化をどうするかでした。

私にとって「教育」という仕事を体験出来た貴重な五年間でした。お陰様で健康に恵まれ、無事大役を終えることが出来たことを心から感謝しています。

最後に ACE ならびに ACE 同窓会の益々の発展を祈念いたします。



課長 今西 明

#### 健康は宝なり

走馬灯の如く、月日の経つのは実に早い。私が名古屋高校から専門学校に転動して早くも四年が経過し、今年三月末日をもって定年退職することになった。この四年間、私の感じたこと、自分自身にも反省すべきことがあり、同窓生諸君の生き方に少しでもお役に立てばと思つて、ペンを執りました。

現在、私は愛知県の大学野球連盟連盟審判委員長として三十一年間、学生野球の発展を手伝ってきました。野球ばかりでなく、すべての運動選手は常に健康管理に努め、如何なるときにもベストの体調でゲームに臨む自覚を持っていないといけないことを勉強しました。

社会人となり産業界で働く本校の同窓生諸君にも、スポーツマンと同じように、健康の自己管理に万全を期し、病氣やケガで休んだら周囲の人に心配をかけるような心掛けて下さい。お金さえ払えば物は買えることが出来ます。しかし、健康と信頼はお金で買えることが出来ません。ACE の卒業生は健康という宝を持つ自覚を認む。

健康という宝を持つ自覚を認む。